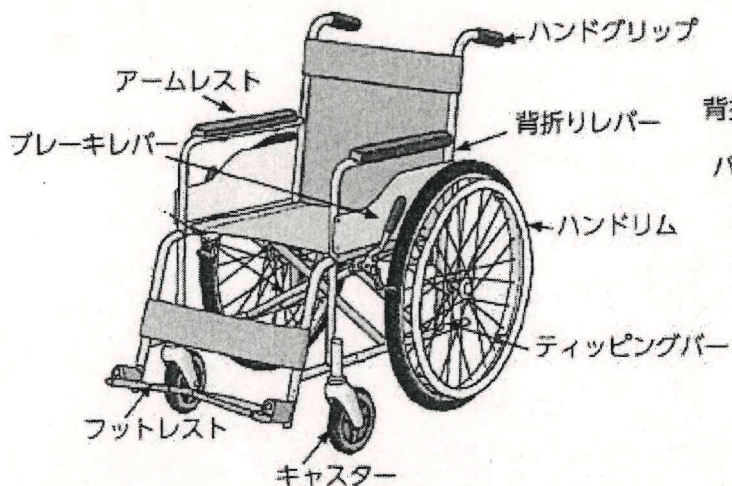


車いすの介助の方法

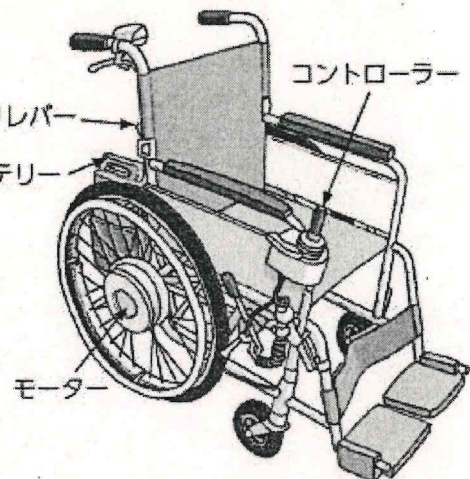
車いすを利用している人は、1人1人体の状態がちがいます。そのため使用している車いすの種類や必要なサポートの内容もちがいます。サポートをする時は、先ず相手にどんなサポートが必要なのか確認することが大切です。車いすの介助は、正しい知識があれば決して難しいものではありません。相手の気持ちを考えながら、優しい操作をしましょう。

車いすの各部の名前

自走式車いす



電動車いす



車いすの折りたたみ方・広げ方

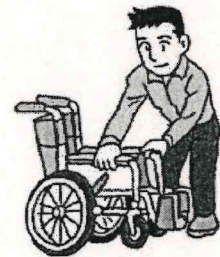
折りたたみ方



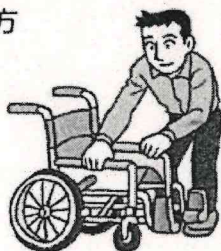
両側のブレーキをかけ、フットレストを上げます。



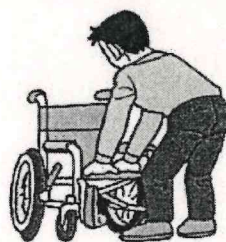
シートの中央を持ち上げます。



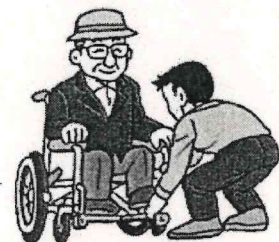
広げ方



両側のブレーキをかけ、アームレストを持って少し外側に開きます。



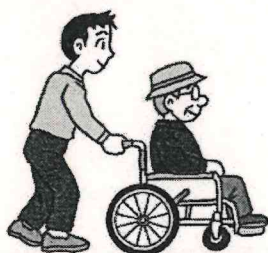
手のひらでシートの両側を押し広げます（指を挟まないように注意）。



人が座ってからフットレストを降ろします。

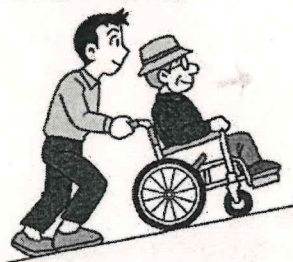
車いすの押し方

平地での押し方



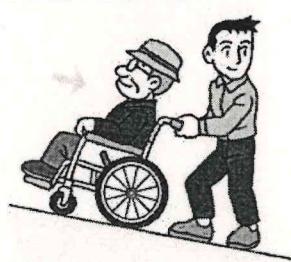
車いすの真後ろに立って、両手でハンドグリップをしっかり握り、一定速度でゆっくりと押します。

上り坂での押し方



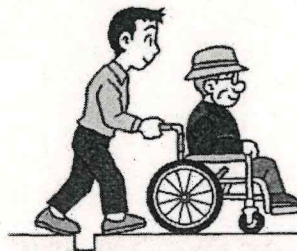
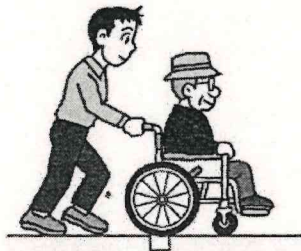
後ろから一步一步確実に押します。押し戻されないように注意を。

下り坂での下り方



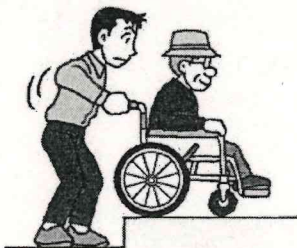
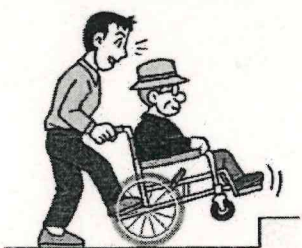
急な坂道では後ずさり下がるのが原則です。

溝の越え方



車いすは、わずかな段差でもそれを乗り越えるときに衝撃があります。溝がある場合は、ひと声かけてからティッピングバーを利用して前輪をあげ、溝を通過したら前輪を降ろします。

段差の上がり方



段差の手前で、ティッピングバーを利用し前輪を浮かせます。

バランスを取って前進し、前輪を段に乗せます。

後輪が段にぶつかったら、後輪を段に沿わせて押し上げます。

* 段差を下りる場合は、後ろ向きになり、握りを持ち上げるようにして後輪から降ろします。

ポイント

- ★前後左右の段差、突起物等に十分注意しましょう。
- ★車いすは振動が強く伝わるので、整地されていない場所では特に静かに押しましょう。
- ★次の動作を言葉で伝えるなど、コミュニケーションを取りながらサポートをしましょう。